

## ホームページ「さポット」のリニューアル

当センターのホームページ「さポット」は、開館当初からご愛顧いただいておりますが、このたび今年度中にホームページをリニューアルすることになりました。スケジュールとしては、夏から秋にかけて新しいホームページを公開する予定で進めております。これによりWEB登録会員の操作方法の変更などがありますので、改めて説明する機会を設けさせていただきます。

なお、データ移行のため**4月18日から、WEB団体会員やWEB個人会員の新規登録や登録内容の変更ができなくなりました。**

今後データ移行の際に利用の制限をすることがありますので、随時「さポット」にてお知らせいたします。ご理解とご協力をお願い申し上げます。



さポット：<http://www.saitamacity-support.jp/>

## 七夕飾り de 活動紹介パネル展

七夕をテーマにした飾り付けで市民活動を広く社会にPRするパネル展に参加する団体を募集します

・日時 6月19日(日)～7月9日(土)

◆準備 6月18日(土) 9:00～15:00

◆片付 7月10日(日) 9:00～17:00

・対象 市民活動団体 10団体

・参加費 無料

・申込方法 5月17日(火)10時から電話・メールにて受付(先着順)



## ボランティア募集情報を集めています！

さいたま市市民活動サポートセンターでは、ボランティア募集团体とボランティア希望者のマッチングを目的として、ボランティア情報を募集しています。集めた情報は館内の掲示コーナーやこちらのニュースレターなどで発信しますので、興味を持った希望者から直接問合せの連絡が入ります。

### ■申込できる方

ボランティアを募集する市民活動団体

### ■申込方法

申込書を当センター総合案内にご提出ください。その際、当センター登録団体は登録カードをご提示ください。登録団体以外の市民活動団体は、会則や規約等をご持参ください。

■掲示期間 最長で当該年度末(3月31日)まで。

### ■その他留意事項

・「会員募集」は「ボランティア募集」には含まれません。「ボランティア活動のためには会員になってもらう必要がある」場合には、入会条件をご記載ください。

・市民活動サポートセンターでの仲介はいたしません。掲示されている内容を見たボランティア希望者から連絡が行きますので、直接のやり取りをお願いいたします。



## 所在地

〒330-0055 埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11番1号 コムナーレ9階

### 電車の場合

JR「浦和」駅下車、東口より徒歩1分

### バスの場合

「浦和駅東口」バス停下車、徒歩1分

「浦和駅西口」バス停下車の場合は、浦和駅東西連絡通路をご利用ください

### 自動車・バイクをご利用の場合

市民活動サポートセンター専用の駐車場はございません。近隣の有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。なお、当センターがあるビルの地下に、さいたま市営「浦和駅東口駐車場」がございます(有料)。

### 自転車をご利用の場合

市民活動サポートセンター専用の駐輪場はありません。近隣の有料駐輪場又は公共交通機関をご利用ください。なお、最寄りの駐輪場は、当センターがあるビルの地下2階にございます(有料)。



お問合せ さいたま市市民活動サポートセンター (受付時間 9時～21時30分) TEL:048-813-6400 FAX:048-887-0161



Saitama City Citizen Activity Support Center

# News Letter

さいたま市市民活動サポートセンター ニュースレター



## ■多目的展示コーナーを利用してみませんか？

市民活動団体の活動成果の展示や、展示に基づくワークショップなどのイベントを開催するために、「多目的展示コーナー」を利用することができます。(無料)

### ○多目的展示コーナーの利用(可能)回数・期間

回数：1団体につき、1月あたり1回 期間：7日間まで(最長)

### ○使用可能な備品

多目的展示コーナーにおける展示において、以下の備品を使用できます。

<input type="checkbox"/> 可動パネル (16枚まで/高さ:2.7m/幅:1.2m=利用可能面:32面/画鋸使用可能) [無料]	
<input type="checkbox"/> ピクチャーレールセット (80セットまで/ワイヤー及びフックのセット) [無料]	
<input type="checkbox"/> 会議机・椅子 [無料]	<input type="checkbox"/> 貸出機材全般 [有料]

### ○多目的展示コーナーにおける物品の販売等

利用日の1カ月前にあたる日までに申請を行うことで、物品の販売や講座等の開催に係る料金徴収が可能となります。(審査があります) 別途手続きがありますので、ご希望の場合には窓口へご相談ください。

### ○多目的展示コーナーの利用調整会

多目的展示コーナーの利用を希望する登録団体が多いことから、毎月1日(1月の場合は4日)の午後6時から、3カ月後の月の多目的展示コーナーの利用調整会を行っています。利用調整会後には、利用可能な期間が少なくなりますので、希望する場合には、利用調整会にご参加ください。

### ○多目的展示コーナーの利用申請期間

利用しようとする日(=利用[開始]日)の属する月の3月前の1日から利用するまでの期間  
※例：利用する予定日が「10月1日から31日までのいずれかの日に利用」する場合は、7月1日から申請可能です。但し、1月の申請開始は1月1日～3日が休館日にあたるため1月4日となります。

### ○多目的展示コーナー利用の手続き

ご利用には総合窓口にて、「多目的展示コーナー利用・利用変更許可申請書」の提出と、「市民活動団体登録カード」が必要になります。なお、申請の際に、多目的展示コーナー利用書をお渡ししますので、必要事項をご記入の上ご提出ください。

### ○注意事項

原則、展示の際に使用する備品、機材、それらの物が入っていた箱やケースなど、利用者の荷物の一時預かりはいたしません。



展示例：「ミャンマーの人々に寄り添う会」様

## フードドライブにご協力ください！

フードドライブとは、家庭で余っている食品を集め、フードバンクを通して地域の福祉施設等に寄付する活動です。

**受付** 市民活動サポートセンター 総合窓口

### 集めている食品

- ◆未開封であるもの
  - ◆破損で中身が出ていないもの
  - ◆賞味期限が明記され、2か月以上あるもの
  - ◆常温保存が可能なもの(生鮮食品、冷凍食品は除く)
- (例)乾麺・乾物・缶詰・レトルト食品・お菓子・調味料など



## みなさんの得意技を出前してみませんか！

音楽演奏や朗読、絵手紙作りなどの活動を行っている方々。自分たちが日々磨いている“得意技”（活動）を披露したいと感じることはありませんか。市民活動サポートセンターでは、“得意技”を披露してくれる方々と、その“得意技”を求めている方々（例：福祉施設、患者会、養護学校、学童保育所など）をマッチングするために、「こんな得意技を出前します！」という掲示コーナーを

設けています。出前を希望する方とマッチングできれば、直接、出前の依頼が入ります。活動を広げていきかけとして、ぜひご利用ください。

### ■ 申込できる方

得意技を出前したい市民活動団体、又は個人

### ■ 申込方法

申込書と、活動写真等1枚（L判サイズ横 127×縦 89mm まで）を、当センター総合案内にご提出ください。その際、当センター登録団体は、登録カードをご提示ください。登録団体以外の市民活動団体は、会則や規約等をご持参ください。また個人で掲示をご希望の方は、今までの活動実績が分かる書類等をご持参ください。

**■ 掲示期間** 最長で当該年度末（3月31日）まで。

### ■ その他留意事項

- ・市民活動サポートセンターでの仲介はいたしません。掲示されている内容を見た出前希望者から連絡が行きますので、直接のやり取りをお願いいたします。
- ・期間満了時に、問合せ件数等のご報告をお願いしております（別途書式があります）。
- ・次年度も掲示を希望される場合には、2月1日から3月31日までに更新の手続きが必要です。



## NPO 法人や市民活動のための相談会

### ■ 法律相談

弁護士が市民活動に関する無料相談を行います。

**日時** 5月～7月の木曜日 ※5月5日はお休み  
▼15:00～▼16:00～▼17:00～▼18:00～

**対象** 市民活動団体 **定員** 各時間1団体

**会場・申込** サポートセンターにて当日直接受付（先着順）

### ■ 会計相談

公認会計士などによる市民活動団体の会計についての無料相談を行います。

**日時** ①5月20日 ②6月17日 ③7月15日  
▼13:00～▼14:15～▼15:30～

**対象** 市民活動団体 **定員** 各時間1団体

**会場** 市民活動サポートセンター ラウンジ

**申込開始** ①5月6日（金）～13日（金）  
②6月3日（金）～10日（金）  
③7月1日（金）～8日（金）

**申込方法** 来館・電話・FAXにて、サポートセンターにご連絡ください。

## 助成金情報

### 公益財団法人伊藤忠記念財団／子ども文庫助成プログラム

#### 1.子どもの本購入費助成

子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会、非営利団体等で、子どもたちへの読書支援活動歴が3年以上ある団体、及び個人。

#### 2.病院・施設子ども読書活動費助成

病院内で療養中の子どもたち、障害児施設、養護施設、その他読書にハンディキャップのある子どもたちに対し読書啓発活動を行う、3年以上の活動歴がある読書ボランティア団体や公立を含む特別支援学校等の施設及び非営利団体等。

#### 3.子どもの本100冊助成

子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会、非営利団体等で、既に読書啓発活動を行っている団体。

#### 4.子ども文庫功労賞

読書啓発活動に長年(20年以上)関わられてきた個人で、子どもの読書活動に貢献されてきた方(他薦に限り)

**応募期間** 4月1日(金)～6月20日(月)当日消印有効

**【問合せ】** 公益財団法人伊藤忠記念財団 助成事業部

Tel : 03-3497-2651 FAX : 03-3470-3517

WEB : <https://www.itc-zaidan.or.jp/topics/detail/376>

※最新の情報は、問合せ先の応募要項を必ずご確認ください。



## さいたま市で活動する市民活動団体に Interview (vol.5)

### 野外調査研究会

第5回目にご紹介する市民活動団体は、「野外調査研究会」です。15年の歴史をもつ「NPO法人 野外調査研究所」を引き継ぎ、2016年6月に設立されました。現在、会員数は43名、埼玉全域からの会員が大半を占め、一部は東京、神奈川、千葉、富山の会員も在籍しています。今回は会長の本間さんにお話を伺いました。

### 「野外調査研究会」の活動内容について教えてください。

▶地域の自然や文化に興味を持ち自然と人文にまたがる総合的な視点を大事にして、講座・講演会、野外見学会、展示会、機関誌『野外調査研究』(年刊)の発行などを行っています。調査研究は「寒天の歴史と活用」、「見沼の自然と歴史・文化」、「地形・遺跡などからみた荒川・利根川の流路変遷」の3部会がそれぞれ行っていますが、まもなく「ジオパーク」部会も設置予定です。

### 活動のきっかけ(団体発足のきっかけ)を教えてください。

▶会員の高齢化や財政難によりNPO法人 野外調査研究所の継続が困難となったため、有志で相談し、NPOは解散して今後は任意団体としてできるだけ事業を継続していくことが申し合わされました。この時NPO時代の会員の多くは退会しましたが、旧理事会のメンバーなどが中心となって新たに会則を定めて野外調査研究会を発足させ、その後新入会員も加わり現在に至っています。

### 会員は専門的な知識をお持ちの方が多いのでしょうか。

▶地質・地理・植物・動物・物理・考古・歴史・民俗・郷土史などを専門とする会員がおり、現役時代には博物館学芸員、教員、自治体の文化財担当者などとして活躍していた人も多かったです。これらの会員が講座や見学会の講師としての役割を果たす一方、短歌を詠んだり見沼の民話と伝説などを語ったりする会員もいますし、教養や健康維持のために会員となっている人もいます。



この活動のやりがいや、会員の気持ちを動かすモチベーションはどのようなことですか。

▶私が入会の動機もそうでしたが、さまざまな興味・目的・専門をもった会員で構成されているので、同じ専門の人が集まった学会・研究会とは異なり、地域の自然や文化を総合的な視点でとらえることができる研究会であると感じています。結果として機関誌も研究・記録・随想・活動や本の紹介・コラムなど総合的でユニークな内容となっていると自負しています。

コロナ禍での活動状況はいかがでしょう。(新しく活動を変えたこと、工夫したことなど)

▶例年ですと、室内の講座・講演会、展示・体験学習と野外の見学会をバランスよく実施してきましたが、コロナ禍のなかでは座学が困難であるため、野外の見学会の回数を増やし、HPやメール通信による連絡を密にするなどに努めています。

### 主な活動場所はどこですか。

▶会議はほとんどサポートセンターで行っていますが、講座・講演会は岸町公民館、市民会館うらわ、北浦和カルタスホール、桜木公民館なども利用しています。調査研究や野外見学会は県内全域で行っていますが、筑波研究学園都市の見学研修や茅野市の寒天調査なども実施しました。

### 入会するための条件や方法を教えてください。

▶事務局(本間)あてメールもしくは郵送で入会申し込み書を送るとともに、年会費4,000円を振り込んでいただければ、どなたでも会員になれます(HPの入会案内の頁参照)。

### 今後の活動の目標(取り組みたい内容)は何ですか？

▶調査研究活動と普及啓発活動をバランスよく進め、会員が知識・教養を身につけ結果を出せる研究会、社会貢献ができる研究会にしていきたいです。そのために、各部会の大(長期)テーマや小(短期)テーマを設定して目標を明確にすることにより、活動を活性化していきたいと考えています。会員数が少なく高齢化が進んでいるので、若手会員を増やす努力や工夫も必要です。

◀野外見学会「遠山記念館と川島町の自然堤防」(2022年3月)

機関誌『野外調査研究』▶



【お問い合わせ先】 野外調査研究会 (事務局)

〒369-1202 大里郡寄居町桜沢 2544-2 本間岳史方

TEL & FAX : 048-581-3820 / e-mail : takky@ps.ksky.ne.jp

HP : <https://saito-m.jimdo.com/>



◀野外調査研究会 HP